



## JIA の若手建築家による「EAST-EAST5」リトアニア・日本建築家交流イベントを 2022年9月にリトアニアで開催、学生WSの参加者募集も開始

公益社団法人日本建築家協会 2022年7月8日

欧州の東にあるリトアニアとアジアの東にある日本。リトアニア建築家協会/LAS と日本建築家協会/JIA の共催による両国の建築家と建築学生の交流イベントである“EAST-EAST”は2002年に始まり、これまでに4回開催されてきました。“EAST-EAST5”はその第5回として、リトアニア共和国カウナス市の「欧州文化首都2022」および「カウナス建築フェスティバル2022」にあわせ、「RECOVERY（リカバリー）」をメインテーマとして開催されます。両国の建築家と建築学生による展覧会、学生ワークショップ、公開フォーラムにJIAの若手建築家、建築学生、基調講演者を派遣いたします。

“EAST-EAST”は、リトアニアと日本の間の建築家・建築学生の交流の基礎を築くことを目的に始まり、これまでの参加建築家は日本側で50組以上にのぼります。“EAST-EAST 5”は、コロナ禍により大きく変化した両国の建築家の意識を共有すると共に若い世代の建築家にバトンをつなぎ、20年にわたる両国建築界の交流を未来へ引き継ぐことを目的としています。UIA加盟団体として日本の建築設計界を代表するJIAが、若手建築家を中心とし未来に向けたテーマを掲げた国際的イベントを主導してまいります。

### 【EAST-EAST 5 開催概要】

メインテーマ	RECOVERY（リカバリー）
会期	2022年9月23日（金）～26日（月） 展覧会は10月22日（土）までを予定
会場	リトアニア共和国カウナス市 National Centre of Architecture（旧カウナス郵便局）ほか
展覧会	“Recipe for Recovery”（回復のレシピ）
学生ワークショップ	“Play Earth”（地球と遊ぶ）
公開フォーラム	“Bridging”（ブリッジング）
総合ディレクター	国広ジョージ（1951-）
参加建築家	ディレクター：西田司（1976-）、海法圭（1982-）、門脇耕三（1977-）、 田根剛（1979-）、津川恵理（1989-）、寺本健一（1974-）、富永美保（1988-）、 能作文徳（1982-）、増田信吾（1982-）、山田紗子（1984-）、吉村靖孝（1972-）
キュレーター	川勝真一（1983-）
基調講演	隈研吾（1954-）
主催（共催）	リトアニア建築家協会、（公社）日本建築家協会
後援（依頼中）	駐日リトアニア共和国大使館、（社）日本建築学会、（公社）日本建築士会連合会、 （社）日本建築士事務所協会連合会、（社）日本建設業連合会 （財）日本建築センター、（公財）建築技術者教育普及センター
協力	カウナス工科大学

（欧州文化首都2022、カウナス建築フェスティバル2022、第30回EU・ジャパンフェスト支援プロジェクト、リトアニア・カウンシル・フォー・カルチャー支援プロジェクト、日本リトアニア友好100周年関連行事）

より詳細なイベントの情報、学生WS参加者募集（7月20日締切）については、  
JIA国際委員会ホームページをご覧ください。<https://jia-intl.org/>

お問い合わせ先：公益社団法人日本建築家協会 国際担当 羽山恵 [mhayama@jia.or.jp](mailto:mhayama@jia.or.jp)